

「地域経済分析システム(RESAS:リーサス)」を活用した  
第2回政策立案ワークショップの開催について

平成27年10月23日

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局

内閣官房(まち・ひと・しごと創生本部事務局)は、経済産業省の協力を得て、「地域経済分析システム(RESAS:リーサス)」を利活用している地方自治体に、産業・観光・人口分野の有識者を派遣し、RESAS を活用した政策立案等に関して自治体職員と議論を行うとともに、RESAS を用いた分析へのアドバイスをを行うワークショップを今年度内に6回程度開催します。10月23日には、山形県酒田市において第2回目のワークショップを開催します。この模様は、全国の自治体職員が RESAS を活用した政策立案等を行う際の参考となるよう、後日動画配信する予定です。

## 1. 開催趣旨

現在、地方自治体に取り組んでいる地方人口ビジョン及び地方版総合戦略の策定においては、自地域の現状・実態を正確に把握し、地域経済の強み・弱みなどの特性を踏まえることが重要です。すなわち、データに基づく目標・KPI(重要業績評価指標)の設定、PDCAサイクルの確立等が求められています。こうした地方自治体の取り組みを情報面から支援するため、内閣官房は、産業構造、人口動態、人の流れなどに関する“ビッグデータ”を集約し、可視化するシステムである RESAS を本年4月から提供し、9月には産業、農業、訪日外国人観光等のデータの大幅拡充を行ったところです。

今後とも、地方自治体における政策立案等に RESAS を幅広く利活用いただくため、内閣官房は、地方自治体に産業・観光・人口の有識者を派遣し、RESAS を活用した政策立案等に関して自治体職員とのディスカッションを通じて、データ分析へのアドバイスをを行うワークショップを開催しています。

ワークショップの模様は、後日、動画配信を行います。これにより、全国の自治体職員に RESAS を活用した政策立案等の知識・ノウハウの共有を図ります。

ワークショップは、年度内に6回程度開催する予定です。第1回は8月10日に福岡県うきは市で開催しました。第2回は、以下の通り、10月23日に山形県酒田市で開催します。

## 2. 第2回ワークショップ概要

- (1)日時 : 平成27年10月23日(金) 14:30~18:00
- (2)場所 : 山形県酒田市 酒田市交流ひろば
- (3)テーマ:「経済・人口分析」
- (4)有識者: 松原 宏 氏(東京大学 総合文化研究科 教授)

※現地での取材をご希望のプレスの方は、内閣官房までご相談ください。

3. 今後のスケジュール

第3回 平成27年11月20日（金） 愛媛県新居浜市・西条市（合同開催）

第4回 平成27年11月27日（金） 北海道帯広市

第5回以降 現在調整中

以上

【お問い合わせ先】

＜ワークショップの内容、取材についての問い合わせ＞

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局

担当 小西、堀、大村

電話:03-3581-4541

＜第5回目以降のスケジュール、実施自治体についての問い合わせ＞

経済産業省 地域経済産業グループ 地域経済産業調査室

担当 山岡

電話:03-3580-4987